

# 所信表明

会員番号	1301027
ふりがな	ささき つかさ
氏名	佐々木 宰

## 1. 推薦理事候補者プロフィール（介護福祉士としての主な活動歴）

1991年に介護福祉士資格取得後、2006年まで老人福祉施設、介護保険施設等で介護職員、支援相談員、介護支援専門員等として勤務。2001年、日本介護福祉士会入会。
2006～2016年大妻女子大学人間関係学部人間福祉学科教員、2016～2016年認知症介護研究・研修東京センター研究企画主幹として勤務。
2008～2018年、東京都介護福祉士会理事を歴任。教育部会、国際協力委員会を担当したほか、新卒者イベント、関東・甲信越ブロック分科会等を企画・運営。

## 2. 所信表明（正会員理事として行いたいこと）

介護人材の総合的・計画的な確保に向けて介護人材構造の「富士山型」への転換が進むなか、専門性の高い人材として介護福祉士に求められる役割がますます重視されていますが、私たちが現場で発揮すべき専門性の中身は十分に明確化されてはいません。さまざまな背景や動機で入職してくる多様な人材と共に介護サービスの質を担保するには、私たち介護福祉士が自ら発揮すべき専門性を確認し合い、現場の現状と擦り合わせながら社会に発信していかなければなりません。そのためにまず「会と現場(会員)との対話」、「会員同士の対話」が必要と考えます。私はこの度理事に立候補するに当たって、改めてこの「対話の場づくり」に取り組みたいと思っています。コロナ禍という非常事態を通じ自らの行う介護の意味を再認識した人も多いのではないのでしょうか。介護福祉士の専門性は、日々の小さな気づきや何気ない思いの中にこそあると思います。さまざまな場での「対話」を通じてこれらを言語化し、介護福祉士の存在意義を社会に向けて発信できるようなプラットフォームを、会員の皆さんとともに作っていきたいと考えています。
--

## 3. 勤務先名称および職種内容

介護福祉士養成施設等非常勤講師（東京 YMCA 医療福祉専門学校、YMCA 健康福祉専門学校、江戸川学園おおたかの森専門学校、大正大学、新潟医療福祉大学他）
社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター 客員研究員
※東京大学大学院新領域創成科学研究科社会文化環境学専攻博士後期課程在学中

【注】所信表明はホームページ等で開示いたしますので、ご了承くださいませようお願いいたします。